

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1番	14番 山口初美 議員	1. 犯罪被害者支援条例を制定する考えはないか。	(1) 犯罪被害者やその家族をサポートする犯罪被害者支援条例を制定する考えはないか。 (2) 犯罪被害者支援条例は全国の自治体で制定が進み、九州では佐賀県や大分県は全自治体で制定している。宮崎県、鹿児島県においてはまだ制定されていないが、制度の制定の考えはないか。	市長 市長
		2. 脱原発について	(1) 九州電力は今年4月からほぼ2日に1回の割合で出力制限を行っており、太陽光発電などの事業主が売電できない状況が続いているが、本市の損害や影響について伺う。 (2) 原子力規制委員会は川内原発敷地内の特重施設建設が2020年3月までに完成しなければ停止命令を出す旨の決定をしたが、莫大な費用をかけて安全対策をするよりも、川内原発を停止し、そのまま廃炉にすべきではないか見解を伺う。	市長 市長
		3. 受動喫煙防止対策について	(1) 新しいタバコ商品、加熱式タバコと電子タバコを含めたタバコの健康への悪影響の学習・周知等や受動喫煙防止対策について伺う。	市長 教育長
		4. 学校給食費の無償化について	(1) 義務教育は無償とすると憲法第26条第2項に明記され、学校給食は教育活動の一環であり、食育の推進・子どもの貧困対策としても、直接保護者の経済負担を軽減し、定住転入促進策としても有効と考えるが、無償化するべきではないか。	市長 教育長

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2番	7番 山口政夫 議員	1. 日置市施設利用促進協会の運営と今後の展開について	<p>日置市施設利用促進協会は、平成13年頃に、旧吹上町施設利用促進協会として発足し、事務局を行政内部に設置。市町村合併に伴い日置市となってからも、行政内部で事務局を行っていた。そこで、次の3項目について質問を行う。</p> <p>(1) 日置市施設利用促進協会規約では、行政と協働のもとに大会や合宿等を誘致し、体育施設等の利用促進を図るとある。 チーム報償規程には吹上浜公園施設使用、また、推進費規程にも吹上浜公園施設の有効活用を図るため推進費を適用するとある。 この補助金は、日置市の全スポーツ施設を対象ではなく、吹上地域に特化した補助事業か伺う。</p> <p>(2) 吹上地域スポーツ施設に特化した補助事業であるならば、日置市内の全てのスポーツ施設利用を対象とし、宿泊部会事業所、弁当部会事業所も、日置市内の業者を対象に事業展開すべきと考えるが、市長の考えを伺う。</p> <p>(3) 今年から、施設利用促進協会事務局長を置き運営しているが、日置市内のスポーツ施設利用、宿泊・弁当部会の市内の業者を対象とした補助事業とするならば、一般社団法人日置市観光協会の定款目的に、当法人は、日置市における観光事業の振興と物産の販売促進を図り、もって地域産業の発展と社会福祉の向上に寄与することを目的とし事業を行うとある。 施設利用促進事業は、一般社団法人日置市観光協会へ事業委託し、推進を図るべきと考えるが市長の方針を伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		2. 農業構造改善センター活用状況と今後の運用について	<p>日置市農村センター条例に、農産加工技術の習得及び農業後継者の育成、地域農業の振興を図るため、日置市農村センターが設置されている。</p> <p>販売を目的としたセンター使用は、7つの加工班があり、市長が特別に認め活動を行い、事業成果も出ている。</p> <p>生活研究グループ、また、市民より、加工班としての認可はもらえないかと聞かすが、そこで伺う。</p> <p>(1) 現在、10施設に7つの加工班が存在する。加工班の高齢化、後継者の問題、市場のニーズの多様化など対策が望まれる。</p> <p>そこで新たに、販売を目的とした加工センター使用の希望者に認可を行い、加工センターの有効活用と地域農業振興を図り、現代社会のニーズに対処すべきと考えるが、取り組み状況について、市長に伺う。</p>	市長

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3番	17番 坂口洋之 議員	1. 若者・中高年のひきこもり、自立支援の取り組みにおける支援について	<p>(1) 児童生徒の不登校、若者・中高年のひきこもりが社会問題化しているが、現状と課題について伺う。</p> <p>(2) 内閣府の調査によると、15歳から64歳までのひきこもり状態の推計が115万人と示されたが、本市の推計人数はどの程度と理解するか。</p> <p>(3) ひきこもり、就労相談、社会とのコミュニケーション不足等の相談状況や相談体制、県・各課との連携状況はどうか。</p> <p>(4) 民生委員への啓発と理解を深める取り組み状況はどうか。</p> <p>(5) ひきこもりの自立に向けた居場所づくりについて、市の考えを伺う。</p> <p>(6) ひきこもり支援の先進自治体、岡山県総社市に市職員(保健師等)を派遣し、今後の本市の支援策に反映できないか。</p>	<p>市長・教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4番	3番 是枝みゆき 議員	1. 児童生徒指導に関する諸問題を問う	(1) 文部科学省が実施した「平成29年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」についての調査結果と、本県・本市の状況・傾向はどうか。	教育長
			(2) 登下校における児童・生徒の安全確保の充実に向けた、本市の取り組み状況はどうか。	教育長
			(3) スマホ・ゲーム等使用にあたって、どのような指導がなされているか。	教育長
			(4) 雨天時や休日放課後等に、スマホ・ゲーム機等持ち込み禁止の室内遊び場の設置、もしくは、体育館等の児童生徒への無料開放日を設けないか。	教育長
		2. 災害時の避難経路また避難所・避難のあり方について問う	(1) 避難所への分散備蓄の状況はどうか。	市長
			(2) 各地域における避難所・避難経路の現状と課題は何か。また、全国各地で多発した集中豪雨を受けて、本市の見直し・改善状況はどうか。	市長
			(3) 初期避難時の個人の非常持ち出し袋等の啓発状況はどうか。	市長
			(4) ペットも飼い主にとっては大切な家族である。ペットの同室避難が望ましいが、避難所におけるペットの居住スペースの設置の考えはないか。	市長
		3. 子育て世代包括支援センター設置に向け、本市の考えを問う	(1) 本市において、10月より子育て世代包括支援センターが設置予定であるが、その目的・基本的な考えを問う。	市長
			(2) どのような相談体制・職員体制になるのか問う。	市長
			(3) 子育ての中で起こる様々な心配事等を相談しやすい環境を求める市民の声がある。気軽に相談できる環境について、今後、どう充実させていく考えか問う。	市長
			(4) 子育ての中で起こる様々な人権に関する講演会やワークショップなど、積極的に取り入れていかないか問う。	市長

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5番	10番 留盛浩一郎 議員	1. 人口減少と高齢者への就労支援等について	(1) 本市の人口ビジョンを踏まえ、労働力人口の減少による本市の経済に与える影響をどう分析しているのか伺う。 (2) 少子化による労働力の確保の観点から高齢者の労働参加の必要性を感じるが、市長の見解を伺う。 (3) 本市の「シルバー人材センター」会員の登録状況や、利用状況、料金設定、受注内容などの現状と運営する中での課題等について伺う。 (4) 本市における人材不足をどう認識しているか。又、職種ごとの人材不足はどういった状況か伺う。	市長 市長 市長
		2. 鳥獣被害等について	(1) 本市の鳥獣捕獲従事者は何人か。 (2) 捕獲頭数の実績を伺う。 (3) 市民から鳥獣被害に関する相談、苦情等はないか伺う。 (4) 鳥獣捕獲後の処理や処分を市はどのように確認しているか伺う。	市長 市長 市長
		3. 工事関係予算執行について	(1) 年度末に交通量のほとんどない市道等の舗装、補修等の工事を、どのような基準で優先順位を決定し行っているのか伺う。	市長

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6番	12番 黒田澄子 議員	1. SDGsアクションプラン 2019への本市の取り組み について 2. 投票率向上への方策は	(1) 持続可能な開発のための目標 (SDGs)について、市長・教育 長の見解を問う。 (2) SDGsの視点を持って、政策・事業 等に携わる職員の研修や体制は万 全か。 (3) 本市の海洋プラスチックごみ対策へ の教育及び考えは。 (4) 本市の学校等のユネスコスクール への加盟を考えないか。 (5) 誰一人取り残さない理念による次世 代の教育振興の考え方は。 (6) 防災備品について ア 液体ミルクの備蓄を。 イ 食品ロス削減法成立によ る、備蓄品の賞味期限切れ前の 新たな活用策は。 (7) 防災・減災について ア 女性でも初期消火のできる 40mm口径の消防ホースの設置を イ 市職員による市役所分団設置を ウ 国土強靱化計画の策定を	市長・教育長 市長 市長・教育長 市長・教育長 教育長 市長 市長 選挙管理委 員会事務局 長 選挙管理委 員会事務局 長 選挙管理委 員会事務局 長

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7番	11番 橋口正人 議員	1. 一般ごみ、家庭からのゴミの 収集状況を問う	(1) 民間の集合住宅(マンション・ア パート)におけるゴミ収集への苦 情はないか、また、課題は何 か。 (2) ゴミ袋への名前の記入の状況は どうか。 (3) 市内に居住する外国人の為に、 母国語でのごみ収集カレンダーの 活用と説明会等を開けないか。	市長 市長 市長
		2. 生ごみ回収事業の今後につ いて問う	(1) 平成24年生ごみ回収事業を開始し たときの一人当たりの排出量と総量 はどれぐらいで、今、現在は一人当 たり排出量と総量はどうなってい るのか。 (2) 事業系ごみの生ごみは、事業所が 自らの責任において適正に処理す るよう義務付けられているが、「生 ごみだけの回収」を市で実施できな いか。	市長 市長
		3. クリーン・リサイクルセンター の今後の活用について問う	(1) 南薩地区新クリーンセンターの始動 後、現在の市のクリーン・リサイクル センターはどう活用していくのか。	市長

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8番	15番 西蘭典子 議員	1. 令和元年という新しい時代を迎え、今後の所信や方針を伺う。	<p>人口減、多様性との共存、地球温暖化等に加え、消滅自治体など取りざたされる状況の中で、生き延びねばならぬ時代の到来を予測する。以下について、どのような方針と具体策で乗り越えていこうと考え、計画なされるかを伺う。</p> <p>(1) 若い世代の主権者意識について ア 若い層の投票率が低い現状について見解は。 イ 主権者意識向上に向けて、日頃からの教育現場や行政において、どのように取り組みたいか伺う。</p> <p>(2) 「日置市男女共同参画推進条例」制定に関して ア 地域社会(地区公民館・社会教育団体)における男女共同参画の現状と見解は。 イ 日置市女性センター銀天街の利用状況と今後は。</p> <p>(3) 日置市の今後の財政運営と財源について ア 人口や労働力減少の予測の中で、財源をどう予測し検討しているか。 イ 合併特例債の終わりも近く、臨時財政対策債、減収補填債、過疎債など含めて、市債残高が増加する。 今後の財政計画と市債管理をどのようにしていこうと計画しているか伺う。</p> <p>(4) 湯之元地区の区画整理事業について ア 北側(湯之元第一地区)の進捗状況と今後の見通しは。 イ 当初、平成25年に国道北側完了で、その後、南側工事に入る予定だったが、今後の南側の町づくりに関して、市として、どのように向き合うつもりか伺う。</p>	<p>選挙管理委員会事務局長</p> <p>市長・教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9番	1番 桃北勇一 議員	1. 海での養殖について	(1) 現在日置市では、どのような養殖に取り組まれているか。 (2) どのような魚種を含めた海産物の養殖に、期待が見込まれると考えられるか。 (3) 今後、漁業者が何らかの養殖に取り組み、一つの産業になると市が判断した場合、市として協力する考えがあるか。	市長 市長 市長
		2. 防災について	(1) 自主防災組織率の過去3年間の伸び率を示せ。 (2) 市に密集市街地があるか伺う。	市長 市長
		3. 土地の開発許可と排水について	(1) 太陽光パネルの設置や、コンクリート等で塗り固められた敷地は、雨水の排水処理能力が不十分なところがあると聞く。それにより、被害を受けている住民の相談窓口はどこか。 (2) 土地の開発者と土地を利用する者が異なる時、利用者が行った行為により土地の吸水・貯水能力が低下し、第三者に被害を与えている場合、雨水が確実に処理されない排水設備の改善は誰が行うのか。	市長 市長

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
10番	2番 佐多申至 議員	1. 街路樹について	(1) 街路樹の役割と必要性について 当市の考えを述べよ。 (2) 当市の街路樹の維持管理は、どのような作業(剪定・害虫駆除など)計画並びに作業内容基準で行われているのか。また、その人員体制はどのように対応しているのか。 (3) 市内の街路樹の現状において、現コストの中で維持管理が適切・効果的に行われているか、地域または場所ごとに把握できているのか。 (4) 日本道路協会の道路緑化技術基準が改定され、街路樹の今後の更新について追記されたが、当市の今後の維持管理について、どのように考え対応していくつもりか。	市長 市長 市長 市長
		2. 空き缶等ポイ捨てについて	(1) 道路上や植え込みへの空き缶等ポイ捨てなどの散乱状況について、市はどう考えているのか。 (2) 日置市空き缶等ポイ捨て防止条例の強化や、日置市環境基本計画における生活環境保全としての市の取り組みをさらに推進し、対策を講ずべきでは。	市長 市長

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
11番	4番 富迫克彦 議員	1. 「日置市まち・ひと・しごと総合戦略」について 2. 住宅政策について	<p>平成17年5月1日と平成30年10月1日までの13年5カ月の人口動態と、平成27年10月からの過去3年間の人口動態を比較して。</p> <p>(1) 出生数、合併後の年平均368.7人がここ3年では353.0人と15.7人減少しているが、戦略で掲げる出生率はどうか。</p> <p>(2) 総合戦略では、基準値を2012年、平成24年の1.54として、2019年、今年度には1.57まで引き上げたいという計画ですが、2017年、2018年の状況について伺う。</p> <p>(3) 転入者数、合併後の年平均2,130.0人がここ3年では1,915.3人と214.7人減少しているが、移住・定住などの実績は。</p> <p>(4) 4地域とも50代の転入が多く、61歳以上の転出者が増加傾向にあるが、考えられる要因は何か。</p> <p>(5) この3年間の実績は、自然増減で336.7人、社会増減で134.3人、合計年平均で471.0人減少している。内訳は、自然減で21.6人、社会減110.3人増えている。このような状況が続くと2060年には、29,000人余りになるようだが、「まち・ひと・しごと総合戦略」の進捗・達成度と、今後の見直しの方向性は。</p> <p>平成31年度、令和元年度 国土交通省住宅局関係予算概要の重点施策について</p> <p>(1) 「1住まい・くらしの安全確保」の中の「災害等に強いまちづくりの支援」があり、「安全な住宅市街地の形成を図る観点から、狭あい道路の解消に資する取組みに対する支援」があるが市の取組みはどうか。</p> <p>(2) 「2住宅・建築物の質向上と既存ストックの有効活用」の中で、「住宅の長寿命化に向けて、長期優良住宅化リフォームや中・小工務店等の連携による長期優良住宅の整備に対する支援」に対する市の取組みはどうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			(3) 「若年層による既存住宅取得時に行うリフォームに対する支援」に対する市の対応策はどうか。	市長
			(4) 「空き家対策の強力な推進」にある「利用可能なものは活用するとともに、事前に発生を抑制するための取組みも合わせて進めていくことが必要」とあるが、これに対する市の対応策はどうか。	市長
			(5) 今回の住宅局の予算には、五つの柱、重要施策が盛り込まれており、「人生100年時代を支える」とか、「成長を生み出し地域を活性化させる住宅産業の育成」という表現もあり、これまで市が取り組まれた単独のリフォーム補助は、今回の国の方向性を先取りした取組みだったのでと思うが、市長の感想を伺う。	市長

令和元年 第2回定例会(6月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
12番	20番 田畑純二 議員	1. 本市の地場産業の振興策と産業創出育成について	(1) 現在の本市の地場産業の振興策と産業創出育成策の明細とその成果、効果はどうか。	市長
			(2) 農業、林業、水産業と第2次産業、第3次産業等各々の分野での本市の労働人口の現状とここ数年の傾向、第1次産業への増員強化策と効果は。	市長
			(3) 本市の基本産業の農業振興策として、スマート農業支援策をどう立案し、実行していくか。	市長
			(4) 子供達につけを回さないために、今後の20年30年先を見据えて、本市の地域の特色が十分に発揮される地場産業、地域ビジネスの創出と育成を市長はどう見通して、今後どう対処していくつもりか。	市長
			(5) 本市での第1次産業の6次産業化への進め方とその成果、効果、そして課題、問題点とそれらへの対応策は。	市長
		2. 本市の企業誘致の実績と今後の対応策について	(1) 本市の工業団地等への企業誘致の実績と現状、及び今後進出しようとする企業や企業誘致の課題問題点とそれらへの対応策は。	市長
			(2) 本市での誘致企業や地場の中小企業での働き方改革への本市の支援策を、市長はどう考えどう実行していくつもりか。	市長
			(3) 本市での外国人労働者の現在の実数とここ数年の傾向、そして本市ではどのようにして増やしていくつもりか。	市長
			(4) 本市での企業誘致を本市の今後の過疎対策と、人口減少少子高齢化対策に、どのように結びつけていくか。	市長
			(5) 廃校となった本市内の小中学校の跡地利用有効対策としても、企業誘致を本市では、もっと熱心に真剣に積極的に実行したらどうか。	市長
		3. 本市内での地区公民館のあり方について	(1) 本市内の地区公民館制度の運営の現状と課題問題点と、それらへの対応策を具体的にどのように考えているか。	市長